

塩沢商工高等学校の生徒33名が 八十里越工事現場を見学しました！

10月18日、塩沢商工高等学校の地域デザインコース2年生33名が、国道289号八十里越の工事現場を見学しました。この見学会は、将来の建設業界を担う人材育成を目的として実施したものです。

当日は、建設中の5号橋梁を見ていただきました。生徒からたくさんの質問ができるなど、熱心に工事説明を聞いていただきました。また、「あんなに高い構造物を作れる日本の技術力はやはりすごい。将来、このような職業につくのもありだ。」など、たくさんの感想や意見をいただきました。

今回の見学が、学生たちの将来の進路を決めるときの参考になれば幸いです。



【5号橋梁の説明を受ける生徒】

『ちょーこく通信』 第113号(令和4年10月号)より